

▶風しん予防接種の一部助成

風しんの感染拡大防止と先天性風しん症候群の発症防止の緊急対策として、予防接種費用の一部を助成しています。

対象 接種日当日に19歳以上の市民で、次のいずれかに該当する希望者

①妊娠を希望する女性およびその配偶者

②現在妊娠している女性の配偶者(児の父親)

※妊娠している女性は、接種できません。また、接種後、2カ月間は妊娠をさけてください。

※すでに風しんにかかったことがある人および麻しん風しんワクチンを2回接種している人は除外します。

対象期間 4月1日(月)～平成26年3月31日(月)

助成限度額

・麻しん風しん混合ワクチン(MR) = 7千円

・風しん単独ワクチン(R) = 4千500円

※市民税非課税世帯、生活保護世帯の人は全額助成。※接種費用は、医療機関によって異なります。

助成方法 予防接種費を全額支払い後、医療機関発行の領収書(予防接種名、接種年月日、接種者の氏名、接種費用、領収印のあるもの)、印かん、預金通帳等の振込先のわかるものを健康推進課に持参し、還付申請をしてください。

申請用紙は、健康推進課または市ホームページからダウンロードできます。

※詳細は、健康推進課または市ホームページでご確認ください。

問合せ 健康推進課

▶難病相談(膠原病)について

日時 10月9日(水)午後1時～3時30分

場所 京都府山城北保健所 綴喜分室

対象 膠原病およびその疑いがある人やその家族

内容 専門医による個別相談と指導・助言

担当医師 福田 寛さん(京都第一赤十字病院 糖尿病・内分泌・リウマチ内科 部長)

定員 6人(先着順)

申込み・問合せ 9月17日(火)から電話で京都府山城北保健所(☎0774-21-2911)へ

▶高齢者インフルエンザ

平成24年度と同様に、本年度も11月1日(金)の接種開始となります。

詳しくは10月号の広報やわたでお知らせします。

▶9月の各種健康相談

▼窓口リハビリ相談(要予約)

17日(火)母子健康センター 40歳以上が対象。作業療法士が運動や福祉用具などの相談に応じます。

▼窓口健康相談(要予約)

17日(火)母子健康センター 40歳以上が対象。保健師が健康に関する相談に応じます。

▼高齢者健康相談

19日(木)南ヶ丘老人の家 26日(木)八寿園

65歳以上が対象。血圧測定と検尿の後、保健師が健康相談に応じます。

※時間は午前9時30分～11時。 ※窓口リハビリ相談・窓口健康相談は事前に健康推進課へ予約を。

今年度からがん検診自己負担金はすべて無料です

肺がん・結核検診

肺がん検診は40歳以上、結核検診は65歳以上が対象です(平成26

年3月31日基準)。費用は無料です。次の表の中からお近くの会場を選び、公共交通機関でお越しください。

Table with columns: 実施日, 受付時間, 実施場所. Lists various locations and times for lung and tuberculosis screenings from Sept 2 to Sept 9.

肝炎ウイルス検診

実施期間 10月31日(木)まで

申込期限 9月30日(月)まで

場所 指定医療機関

対象 40歳以上で過去に肝炎ウイルス検診を受けたことのない人

内容 問診、血液検査(B型、C型肝炎ウイルス検査)

※後日受診票を送付します。

前立腺がん検診

実施期間 10月31日(木)まで

申込期限 9月30日(月)まで

場所 指定医療機関

対象 55歳以上の男性(前立腺がんで治療中の人は除く)

内容 血中PSA値測定

※後日受診票を送付します。

▶離乳食教室

日時 10月18日(金)午後1時30分～4時

場所 市文化センター3階講習室4、6

定員 おおむね先着15組

持ち物 エプロン、手拭き、筆記用具、おむつ、ミルク、母子健康手帳

申込み 10月11日(金)までに電話で健康推進課へ(当日欠席のときは必ず連絡してください)

▶牛乳・乳製品を使った生涯骨太クッキング

日時 10月4日(金)午前10時～正午

場所 男山公民館

定員 20人(先着順)

献立 変わりいなり2種、白い麻婆豆腐、他

参加費 500円

持ち物 エプロン、三角巾、布巾、筆記用具など

申込み・問合せ 9月27日(金)までに電話で健康推進課へ

年3月31日基準)。費用は無料です。次の表の中からお近くの会場を選び、公共交通機関でお越しください。

子宮がん検診

実施期間 平成26年2月28日(金)まで

申込期限 平成26年1月31日(金)まで

場所 京都府下の指定医療機関

対象 20歳以上の女性

内容 問診、内診、子宮頸部細胞診

※申込時に受診予定の医療機関が「市内」か「市外」を記入してください。

乳がん検診(追加募集)

申込期間 9月9日(月)まで※定員になり次第締切。

実施期間 11月～12月(予定)

場所 母子健康センター

対象 30歳以上の女性

定員 ①視触診のみ=200人②マンモグラフィ併用=40～49歳(2方向撮影)=200人③同50歳以上(1方向撮影)=500人(すべて先着順)

※検診の案内は10月下旬ごろ送付。

※乳房形成術を受けたことがある人、妊娠中の人、ペースメーカーを装着している人は申込不可。

子宮がん・乳がん検診は、平成20年度から2年に1回になりました。

平成24年度に市の検診を受けた人(クーポン券受診者含む)は申し込みできません。

平成25年度無料クーポン券の対象者は申込不要。詳しくは7月にお送りした「無料クーポン券付き検診案内」をご覧ください。

また、無料クーポン券の送付対象者は、医療機関が混み合う前に早めの受診をお願いします。

大腸がん検診

申込期間 9月18日(水)まで(土・日・祝日除く)

申込場所 健康推進課または「肺がん・結核検診」の実施会場

※郵送・電話での申込不可。

対象 40歳以上

内容 検査容器に2日分の便を取り持ち参

検体受付 9月20日(金)まで(土・日・祝日除く)午前8時30分～正午、午後1時～5時15分に健康推進課へ

国の制度による対象者

平成25年4月20日現在、市内に住民登録があり、下表の生年月日に該当する人にはクーポン券を郵送しています。

Table with columns: 年齢, 生年月日. Lists birth dates for individuals aged 40 to 60.

胃がん検診(追加募集)

実施期間 10月中旬～11月中旬

申込期限 9月9日(月)まで※定員になり次第締切。

場所 母子健康センター

対象 40歳以上

内容 健診車によるX線間接撮影検診(バリウムでの造影検査)

※バリウムにアレルギーのある人は申し込みできません。胃・十二指腸手術後の人は、主治医と相談のうえ申し込みください。

定員 先着1000人

※申込時に「午前希望、午後希望、どちらでも可」を記入してください。

9月下旬に検診日時を通知します。



上記検診共通申込方法(大腸がん検診を除く)

健康推進課窓口で申し込みいただくか、ハガキに希望検診名、住所、氏名、生年月日、満年齢、電話番号を記入し、郵送してください(申込期限当日の消印有効)。

各検診年齢は、特に表記のない限り平成26年3月31日基準。

保健医療

市役所への問い合わせは
☎983-1111 (代) へ

保健

- ◆保健コーナーに関する問い合わせは、健康推進課へ(個別に問い合わせがあるものを除く)。
- ◎乳幼児健診や予防接種を受ける前に、あらかじめ質問票や予診票を記入してから会場までお越しください。
- ◎予防接種を受ける前に、冊子「予防接種と子どもの健康」をよくお読みください。
- ◎母子健康手帳を忘れずに持参ください。

▶健康診査を受けましょう

受診期間 10月31日(木)まで
健診内容 問診、身体計測、検尿、血圧測定、血液検査(血糖、血中脂質、肝機能、腎機能、貧血)、心電図など
健診場所 指定医療機関
費用 無料

■特定健康診査

対象 市の国民健康保険(国保)に加入する40歳~74歳(昭和13年8月1日~昭和49年3月31日生)の人(対象者には6月末に受診券を郵送しています)
 ※6月1日以降に国保に加入した人で、今年度特定健康診査を受けていない人は9月30日(月)までに健康推進課で手続きしてください。

■後期高齢者健康診査

対象者 後期高齢者医療被保険者証をお持ちの人
 次の①②の人には受診票などを郵送しています。
 ①昨年に後期高齢者健康診査を受けた人②75歳に達する人(昭和12年8月1日~昭和13年7月31日生)
 それ以外の人は、健康推進課窓口で申し込みいただくか、ハガキに「後期高齢者健診申し込み」と住所、氏名、生年月日、電話番号を記入し、9月30日(月)までに健康推進課へ郵送(当日消印有効)してください。

■生活習慣病予防健康診査

対象 40歳以上の生活保護世帯などの無保険者(年齢は平成26年3月31日基準)
申込み 保護課で「生活保護受給証明書」の交付を受け、9月30日(月)までに健康推進課へ申し込んでください。
 ※上記のすべての健診において「受診券」、「受診票」の紛失や破損などにより再交付を希望される人は健康推進課へご連絡ください。

9月の乳幼児健康診査・育児健康相談のご案内

事業名	会場	日程	受付時間	対象	10月の日程
4カ月児健康診査	母子健康センター	20日(金)	午後1時~2時	平成25年5月11日~5月31日生	11日(金) 28日(月)
10カ月児育児健康相談 ※①	橋本公民館	3日(火)	午前9時30分~10時30分	平成24年10月生 ※上記以外の乳幼児も希望があれば、当日母子健康手帳を持って直接会場へお越しください。計測・相談に応じます(予約不要)。	1日(火)
	男山公民館	5日(木)			3日(木)
	美濃山コミュニティセンター	9日(月)			7日(月)
	母子健康センター	10日(火)			8日(火)
	子育て支援センター(男山指月)	11日(水)			2日(水)
	八幡人權・交流センター	13日(金)			11日(金)
1歳6カ月児健康診査	母子健康センター	11日(水)	午後1時~2時	平成24年1月24日~2月7日生 平成24年2月8日~2月26日生	16日(水)
		24日(火)			22日(火) 23日(水)
		17日(火)			
3歳児健康診査		18日(水)		平成22年3月生	

- ※各健診の対象者には通知しています。
- ※①男山公民館・子育て支援センターには駐車場がありません。
- 【持ち物】 母子健康手帳、質問用紙
- 【健診内容】 身体計測、内科診察(健診のみ)、育児相談、発達確認をします。
- ◎4カ月児健康診査は離乳食の話があります。
- ◎1歳6カ月児健康診査では手作りおやつを試食があります。(協力:市食生活改善推進員協議会)
- ◎1歳6カ月児健康診査、3歳児健康診査は栄養相談、歯科健診(ブラッシング指導)があります。歯ブラシをお持ちください。
- ◎3歳児健康診査は視力検査と尿検査があります。尿検査は、健診当日の朝の尿を容器にとってお持ちください。



定期予防接種のお知らせ

持ち物:母子健康手帳、予診票
(必ず持参。持っていない人は健康推進課までご連絡ください)

【集団接種】 法律の改正により、4月1日からBCGワクチンの対象者が1歳未満まで拡大されました。

種別	日時・場所	対象年齢・接種方法
BCG	9月13日(金) 午後1時20分~2時20分 <母子健康センター>	生後1歳未満で1回 (標準的な接種期間:生後5カ月~8カ月に達するまで)

【個別接種(通年)】

予防接種名	対象年齢・接種方法等	今月の通知対象者(通知時期)
ヒブ	生後2カ月~5歳未満対象 初回接種月齢により接種回数異なります。	平成25年7月生 (生後1カ月の翌月初め)
小児用肺炎球菌		
三種混合不活化ポリオ(IPV) ※①	1期(初回)	生後3カ月~7歳6カ月未満で、20日~56日の間隔で3回
	1期(追加)	7歳6カ月未満で1期初回接種(3回)終了後、1年~1年6カ月の間に1回
四種混合(ジフテリア・破傷風・百日せき・不活化ポリオ)	1期(初回)	生後3カ月~7歳6カ月未満で、20日~56日(3~8週間)の間隔で3回
	1期(追加)	7歳6カ月未満で1期初回接種(3回)終了後、1年~1年6カ月の間に1回
二種混合(ジフテリア・破傷風)	2期	11歳以上13歳未満で1回
麻しん風しん混合(MR)	1期	満1歳以上2歳未満で1回
	2期	幼稚園、保育所等の年長児に1回 【接種期間】平成26年3月31日まで
日本脳炎 ※②(特例対象者:平成7年4月2日~平成19年4月1日生)	1期(初回)	3歳~7歳6カ月未満で、6日~28日の間隔で2回
	1期(追加)	7歳6カ月未満で、1期初回(2回)接種終了約1年後に1回
	2期	9歳~13歳未満で1回、1期(基礎免疫)終了約5年後に接種
子宮頸がん予防ワクチン	小学6年生~高校1年生で3回(標準的接種年齢:中学1年~高校1年生) ※積極的にはお勧めしていません。接種に当たっては有効性と副作用が起こるリスクを十分に理解した上で受けるようにしてください。	平成22年8月生(満3歳の誕生月の翌月初め) 平成21年8月生(満4歳の誕生月の翌月初め) 要申込

- ※個別接種は市内の指定医療機関で実施しています。指定医療機関は健康推進課まで問い合わせください。市外で接種希望の方は事前に健康推進課へご連絡ください。
- ※ヒブ(Hib)・小児用肺炎球菌ワクチン・子宮頸がん予防ワクチンは平成25年4月1日から定期の予防接種になりました。詳しくは市ホームページをご覧ください。
- ※①四種混合予防接種の代替として、三種混合予防接種と不活化ポリオ予防接種を受けることができます。四種混合を接種する場合は三種混合と不活化ポリオを接種する必要はありません。
- ※②特例対象者に当てはまる人で、1期・2期の接種が受けられなかった人は、20歳未満の間(7歳6カ月~9歳含む)に接種可能。
- 【注意事項】
- ◆市内医療機関には保険証など住所が確認できるものも持参してください。接種間隔を守って受けましょう。各予防接種の該当年齢以外は任意の予防接種になります。感染症などにかかった場合は主治医に相談を。
- ◆予診票をお持ちでない人は母子手帳など接種履歴のわかるものを持参し、健康推進課まで申し込みください。
- ◆四種混合ワクチンから三種混合ワクチンと不活化ポリオワクチンに変更する場合や、その逆の場合も予診票を交換する必要があります。